

【書式例 5-3】

平成 30 年度 指定管理者点検結果

施設名	玉野市立体育施設（玉野市総合体育館、玉野市民総合運動公園（野球場、多目的運動場、庭球場、弓道場、芝生運動場）
所在地	玉野市玉 2 丁目 3 番 1 号（玉野市総合体育館） 玉野市玉原 3 丁目 17 番 1 号（玉野市民総合運動公園）
指定管理者	名称 玉野スポーツネットワーク JV 代表者 株式会社東京アスレティッククラブ 代表取締役 正村 宏人 住所 玉野市玉 2 丁目 3 番 1 号
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 35 年 3 月 31 日（5 年間）
担当部課	玉野市教育委員会社会教育課 電話 0863-32-5577 E-mail syakaikyouiku@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>施設管理については、協定書、仕様書に基づいた管理を概ね適切に実施している。施設の老朽化もあり、今後も修繕費用は増加一途を辿るため、市担当課と協議し優先順位を付けながら利用者の安全確保を念頭に置いた管理運営を心がけてもらいたい。</p> <p>また、利用者のサービス向上、満足度アップにつながる活動を積極的に取り入れることを期待したい。</p> <p>そうすることが気軽にスポーツに取り組む環境整備につながるものと考えて事業推進してもらいたい。</p>	A

■ 「総合評価」の評価基準

- S（優 良） 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上であり、かつ S が 2 つ以上である。
- A（良 好） 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上である。
- B（課題含） 次の 3 項目の評価結果に B が含まれている。
- C（要改善） 次の 3 項目の評価結果に C が含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】 適切に実施されていた。</p>	
<p>【法令等の遵守】 適切に実施されていた。</p>	
<p>【安全性の確保】 施設の老朽化が進み修繕箇所は増大しているが、利用者の安全確保を第一に考えた施設の修繕等を適切に実施されていた。</p>	A
<p>【財産の適切な管理】 適切に処理がなされていた。</p>	
<p>【利用状況】 体育施設全体の利用者数は概ね前年並みである。</p> <p>【コスト削減への方策】 概ね適切に実施されていた。</p>	
② サービス向上への取り組み	評価結果
<p>利用者ニーズの把握に努めている。</p>	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>収支決算について適切な報告があり、妥当であると認められる。</p>	A

■「評価結果」の評価基準

- S（優 良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良 好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

平成 30 年度

事 業 報 告 書

玉野市体育施設等

玉野市総合体育館
玉野市民総合運動公園

指定管理者 玉野スポーツネットワーク JV
(代表団体) 株式会社東京アスレティッククラブ
(構成団体) 日本管財株式会社
株式会社ソル・スポーツマネージメント

目 次

1 玉野市体育施設等管理運営の状況	1 頁
2 決算状況等及び施設の利用実績	
(1) 決算収支状況	2 頁
(2) 体育施設等利用状況	2 頁
3 職員育成に係わる研修実施状況	
(1) 接遇力、技術力、指導力等を高めるための研修	3 頁
(2) 地域貢献活動	3 頁
(3) 救命・安全・防犯・防災等の訓練及び研修	5 頁
(4) 講習会の受講	5 頁
4 利用者意見及び自己評価	
(1) 利用者アンケート調査結果	6 頁
(2) 事業実施状況自己評価	7 頁
5 苦情対応に係わる記録	
(1) 苦情内容、対応	8 頁
6 その他管理の実態を把握するために必要な事項	
(1) 開館日・開館時間	10 頁
(2) 休館・休場日	10 頁
(3) 利用の承認	10 頁
(4) 利用料金	10 頁
(5) 来館・来場者対応	10 頁
(6) WEBによる施設利用案内等の提供サービス	10 頁
(7) 集客に関する営業活動及び事業参加者数の向上	10 頁
(8) 効率・効果的運営への取り組み	10 頁
(9) 個別業務の内容	11 頁
7 玉野市体育施設等維持管理に関する点検実施状況	
(1) 定期点検・法定点検等の実施状況	12 頁
8 維持管理に係わる計画の実施状況	14 頁
9 添付資料	16 頁

1 玉野市体育施設等管理運営の状況

玉野市体育施設等の指定管理事業者として、初年度の運営業務・維持管理業務とも手探りながらも事業計画の履行に最大限努め、概ね適切な管理運営を遂行できたと考えております。この間、重大事故もありませんでした。

新たなトレーニングルームマシン導入や増設、ショートプログラムの実施、子どもの定期教室（幼児・児童トランポリン、幼児・児童体操、キッズダンス、サッカーなど全11教室）や新教室（健康リズムビクス、ジャズダンスなど）の増設、各種イベントの企画・実施、体力測定等、年間を通じて体育施設等の利用機会の提供を通して、利用者へ向けたのサービスアップと、新たな利用者層への訴求を図りました。又地域との繋がりを強めるため、玉野市スポーツ少年団や幼児クラブ、障害者スポーツ推進事業や一般介護予防運動等でスタッフの派遣や運営応援等を通して、新たな地域との繋がりを築いていくことにも努めました。その他、スタッフに対する研修を実施し利用者を迎える体制をより快適にして行くことでリピーターの確保に積極的に取り組んできました。

このような結果として、平成30年度の利用者数は153,536名となりました。しかしながら、利用者数は前年度の157,430名から▲3,894名（前年比98%）となっています。利用者減少となった要因は、指定管理者の入れ替えに伴う自主事業教室の開始時期の遅れ、西日本大豪雨や台風の影響により避難所として施設の開放による全館一般利用中止と屋外施設の利用減少、さらには被害を受けての大会利用の自粛などが影響したと考えられます。

運営業務では、各種定例会などを通し運営実績及び事業計画等について忌憚のない意見交換を行い運営業務に反映してきました。維持管理業務でも、施設を訪れる利用者の安全かつ快適性向上を目的に仕様書を遵守した各種維持管理業務を適正に履行しつつ、さらなる安全・利便性向上を図るため、仕様書の枠にとらわれず臨機応変に対応してきました。又、玉野商工高校や玉野高校の生徒に玉野市民総合運動公園内本球場及び多目的運動場の土の補充・整備補助の依頼等を通して交流を深める事にも取り組んでまいりました。

平成30年度の指定管理業務全般としては、利用者目線で様々な要望に対応した施設の管理運営に努めところで一定の評価を頂いていますが、利用者からは機器・器具やグラウンドの経年劣化に対する機能の更新・改善を望む声も上がっています。

2 決算状況等及び施設の利用実績

(1) 決算収支状況

(単位：円)

項目	予算	実績	差異
総収入	122,088,660	112,736,932	▲9,351,728
総支出	122,088,660	110,339,887	▲11,748,773
総収支	0	2,397,045	2,397,045

(2) 体育施設利用状況

(単位：人)

項目	平成 29 年度	平成 30 年度	差異
全施設利用者数	157,430	153,536	▲3,894

3 職員育成に係わる研修実施状況

(1) 接遇力、技術力、指導力等を高めるための研修

開催日	研修項目	主な研修内容
30.4.9	接遇・マナー研修	挨拶、お辞儀、仕事の進め方、報連相の重要性等について
30.4.9	個人情報保護研修	個人情報保護に関する研修
30.5～3月	ビジネスマナー研修	ビジネスマナーについて（社内 DVD を 1 カ月に 1 度必ず観覧）
30.6.8	体操指導員研修	跳び箱、鉄棒、マット運動の補助方法や留意点
30.7.10	トレーニング実技研修	トレーニングの基本法等の座学及び安全処置、安全な指導の実技
30.7.13	倫理教育	震災発生時の報告方法、ロッカー内の点検方法等について
30.9.4	指導者研修	スポーツ基本法等の座学及び安全設置、安全な指導等の実技
30.9.18	障害者スポーツ研修	障害者スポーツイベント研修
30.10.9	倫理教育	地域スポーツクラブへの障害者スポーツ導入について
30.11.20	倫理教育	故意、過失等刑法の考え方、災害発生時の対応マニュアル。
30.12.4	体力測定研修	体力測定の進め方、測定方法について
31.2.19	体操教室指導員研修	跳び箱、鉄棒、マット運動の補助方法や留意点
31.2.4～5	出雲視察	モデル地区の事務局業務、障害者スポーツ事業視察「出雲スポーツ振興 21」

2 地域貢献に係わる事業実施状況

(2) 地域貢献活動（クリーンウォーク等）

実 施 日	活 動 内 容
<クリーンウォーク> 平成 31 年 3 月 22 日	①玉野市総合体育館 施設周辺の道路を中心にゴミ拾いを行う。
<A E D 講習> 平成 30 年 9 月 5.11 日	玉野市総合体育館にて開催。スタッフ及び一般受講者を募り、玉野市消防署本部協力のもと行った。内容としては A E D ・ C P R の説明・実習と質疑応答。
<地域まつり> 平成 30 年 8 月 22 日 平成 30 年 10 月 16 日 平成 31 年 1 月 18 日 平成 31 年 2 月 17 日	「夏休みスポーツフェスタ」を開催。内容としてはスラックライン、トランポリン、ふらば～るボール、転がしドッジボールなど。スラックラインの世界チャンピオンの大杉徹さんを招いた体験会を実施。 玉野市幼児クラブの依頼により、「玉野市幼児クラブ合同運動会」 玉野市スポーツ少年団の依頼により、玉野市スポーツ少年団交歓大会を開催。 玉野市の小学生を対象とした「みんなで一斉ジャンプ大会」を開催。 「深山ファミリー健康マラソン」を開催。
<職場体験受入れ協力> 平成 30 年 11 月 14 日～11 月 16 日 3 月 12 日～3 月 13 日 3 月 22 日	宇野中学校、玉中学校、玉野高等学校より依頼があり玉野市総合体育館、玉野市民総合運動公園にて合計 29 名の学生の職場体験を受け入れ。

(3) 救命・安全・防犯・防災等の訓練及び研修

開催日	研修項目	主な研修内容
30.8.9	避難訓練	各スタッフの役割確認。退館指示から非常口への誘導
30.9.5	スポーツ救急手当	AED・心肺蘇生法の練習
30.9.11	スポーツ救急手当	AED・心肺蘇生法の練習
30.10.15	自衛消防訓練	通報内容、消火器の操作、散水栓の操作確認
31.3.17	自衛消防訓練	館内放送内容の確認と火災受信機の機能確認

(4) 講習会の受講

開催日	研修項目	主な研修内容
30.10.28	アクティブチャイルドプログラム研修会	①理論、実技（運動遊び、指導法、指導技術）
31.1.13	【健康運動指導士講習会】	①認知症予防 ②各疾患者への運動療法・服薬者の運動と注意点（高血圧症、糖尿病、虚血性心疾患、脂質異常症）
31.1.15	TAC本社主導中央研修会	①消費税引き上げに伴う消費税の円滑・適正な転嫁について ②職場に於けるハラスメント防止対策について

4 利用者意見及び自己評価

(1) 利用者アンケート調査結果

実施期間：平成30年1月15日（火）～2月9日（土）

【回収数】

施設名	一般利用者	教室利用者	計
玉野市総合体育館	8件	301件	309件
玉野市民総合運動公園	49件	27件	76件
二施設合計	57件	328件	385件

*各施設利用者アンケートと教室利用者アンケートを設定し実施した結果、下記のように各施設とも教室内容に関しては高い満足度を保つことができているが、玉野市民総合運動公園の施設利用者に関しては不満が多い結果となった。要因としては、庭球場の劣化が激しくプレーに影響している為。早急な改修を望む声が多く挙げられている。

【アンケートの結果が『やや満足以上』の割合】

施設名	施設利用総合満足度	教室利用総合満足度
玉野市総合体育館	100%	93%
玉野市民総合運動公園	37%	100%
二施設平均	68.5%	96.5%

(2) 事業実施状況自己評価

計画	新たな利用者サービスの取り組み	評価
個別目標	①トレーニングルーム横のスペースを活用し、ショートプログラムレッスンを実施。 ②運動意欲の向上、継続した施設利用促進の為、体力測定を実施。	済
実施状況	①ショートプログラムレッスンの実施（月日～/毎週1～2回） ②体力測定の実施（1月～）	

計画	効率的な施設の運営と新たな利用者サービスを充実させる	評価
個別目標	① 利用者の満足度向上を目的に券売機、レジスターを導入	済
	② 新たなトレーニング機器を導入	済
	③ レンタル備品の充実	済
	④ 新聞折込チラシ、リーフレットを配布	
	⑤ 広報たまの、ケーブルテレビ、シーバスの時刻表、記者発表等で広報活動、	
	⑥ スポーツ情報コーナー増設	
実施状況	① 券売機を導入し混雑緩和、金銭授受のスピード化を図る。 ② 油圧式マシンを4台、ランニングマシン3台、マシンスタック4台、ストレッチポール、ウエーブストレッチリング、血圧計、体組成計、ダンベル、ダンベルラックを更新しより効果の高いトレーニング環境を整えた結果トレーニング利用者増。テレビモニターを新設しストレッチビデオを放映自発的な準備運動の実施、怪我無なく安全なトレーニング活動をサポートした。 ③ レンタルシューズ、テニスラケット等各種スポーツ備品のレンタルを開始。 ④ 3期毎に本施設で開催する各種事業を新聞折込を活用し配布。リーフレットは施設概要、料金体制、アクセスマップ等を掲載しHPよりダウンロードできるように掲載 ⑤ 玉野市で発行している広報たまのやケーブルテレビの取材、シーバスの時刻表への広報活動や記者発表を行った。 ⑥ 本施設に関する情報に加え市内のスポーツに関連する情報や社会体育情報も取り扱う	

計画	地域団体との協力による交流	評価
個別目標	① 障害者スポーツ推進事業を通じてのネットワークの構築	済
	② 各種イベントの開催の協力	済
実施状況	①障害者スポーツイベント開催に伴い、岡山県障害者スポーツ協会、岡山県立南支援学校、環太平洋大学、岡山市障害者体育センター、障害者福祉連合会と積極的な関係づくりを行った。 ②各種イベントを開催に伴いスポーツ推進委員、体育協会加盟団体等と協力し、各団体へ広報や参加者の取り纏めを依頼し協力関係を再構築する	

5 ご意見ご要望対応に係わる記録

(1) ご意見ご要望内容、対応

以下に受理苦情の要約及び対応内容について一覧として報告する。

受理日	受理ご意見ご要望の要約	対応内容
H30. 4. 7	〈玉野市総合体育館〉 ①バスケットゴールについて バスケットボールルール改正に伴い、クロックショットタイマーの設置依頼を受けた	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認 ②改善対応 ・業者に依頼し、設置した
H30.	〈玉野市民総合運動公園〉 固定ベースの金属部分が露出しており、危険と判断し、バックヤードを含む本球場土の補充依頼を受けた	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ① 状況の確認を行い、申し入れ内容を確認 ② 改善対応 ・業者に依頼し、土の補充を行う 今後も継続的に行う必要がある必要有
H30.	〈玉野市総合体育館〉 児童館側排水溝の土の除去依頼を受けた	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ① 状況の確認を行い、申し入れ内容を確認
H30. 10.	〈玉野市総合体育館/トイレ〉 ①トイレ内設置のエアードライヤーセンサーについて ・エアードライヤーの温度が上がらない	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認 ②改善対応 ・フィルター清掃、風量設定の変更 ・ご本人には対応を報告し了承済み
H30. 10.	〈玉公園〉 ①玉公園と養源寺様の境界に隣接する楠の木について ・玉公園内の楠の木が養源寺様の敷地内に侵入している	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認 ②改善対応 ・玉公園内の楠の木を伐採 ・今後もご迷惑にならない様、定期的な経過観察を行う
H30. 10.	〈玉野市民総合運動公園/管理事務所〉 ①管理事務所裏トイレの入り口目隠しについて ・男子トイレ入口に扉などが無く、外から見えてしまう。 ・女子がトイレを利用しにくい状況にある	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認 ②改善対応 ・早急に男子トイレ入口に目隠しとなる簡易扉を設置。
H30. 10.	〈玉野市民総合運動公園/弓道場〉 ①弓道場矢取り道の再整備について ・踞尾道場矢取り道の改善を要望	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認。 ・整備を実施した

受理日	受理ご意見ご要望の要約	対応内容
H30.11.30	<p><玉野市総合体育館/トレーニングルーム></p> <p>①トレーニングルームのシャフトについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングルームのシャフトが2本曲がっているとの報告有 ・早期シャフトの補充依頼を受けた 	<p><本人申し入れにより下記の対応を報告></p> <p>①状況の確認を行った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15kgと20kgのシャフトが曲がっていた。夜間利用者より、ベンチ台の上でプレートを交換している人がいるとの報告を受けた <p>②改善対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各シャフトに耐久重量を表記 ・シャフト取り扱いについての注意喚起掲示を再度行った <p>③新しいシャフトの発注を行った</p>
H31.1.8	<p><玉野市総合体育館></p> <p>①月極ロッカーの問合せについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室や個人利用時に荷物が置いておけるロッカーはないかとの問い合わせ有 	<p><本人申し入れにより下記の対応を報告></p> <p>①現状はロッカー貸出サービスは行っていないことを説明</p> <p>②今後ご要望が多いようであれば、検討する旨回答</p>
H31.1.15	<p><玉野市民総合運動公園/庭球場></p> <p>①庭球場補修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庭球場の補修を要望 	<p><本人申し入れにより下記の対応を報告></p> <p>①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認</p> <p>②改善対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状態の悪い3番コートの全面補修を実施

6 管理の実態を把握するために必要な事項

(1) 開館日・開館時間

- ・利用時間は玉野市総合体育館では事業計画書通り 9:00 から 22:00 で営業。玉野市民総合運動公園では 8:30 から 22:00 で営業。また、冬期の玉野市民総合運動公園内の芝生運動場、本球場は芝生養生期間の為 1月～3月の期間中は使用不可とした。

(2) 休館・休場日

- ・玉野市総合体育館 原則毎週月曜日（祝日の場合は営業）、年末年始
- ・玉野市民総合運動公園 原則年末年始

(3) 利用の承認

- ・玉野市社会教育課、指定管理者の 2 者で月 1 回程度の連絡定例会議を実施した。

(4) 利用料金

- ・前年同様の料金で営業を実施した。

(5) 来館・来場者対応

・ワンストップサービス

清潔感のあるユニフォームと名札の着用を義務付けし、利用者からの相談には一人ひとりに適した応対が出来るよう、足を止め細部まで伺うことができた。

・来場者対応

見学者には許可証（ネームプレート）の着用をお願いし、スタッフ全員が把握・対応できるようにした。

(6) Webによる施設利用案内等の提供サービス

- ・HP のレイアウトを変更し、見やすく判りやすい案内にした
- ・施設案内やイベント情報など最新の情報を配信した

(7) 集客に関する営業活動及び事業参加者数の向上

- ・毎期ごとに新聞折込チラシ、広報たまので教室参加者を募る。

施設利用案内リーフレット、その他イベントチラシ等を管理施設に設置し、施設利用促進を図る。

(8) 効率・効果的運営への取り組み

- ・トレーニングルーム利用者へ無料のショートプログラムを週 2 回継続的に実施。
- ・玉野市総合体育館で 65 歳以上の玉野市民を対象とした一般介護予防教室を実施。
- ・玉野市総合体育館でスラックライン世界チャンピオンの大杉徹氏をお迎えして「夏休みスポーツフェスティバル」を開催。
- ・筑波大学陸上部コーチ景行崇文氏かけっこ教室好評により 2 回実施。

(9) 個別業務の実施状況

- ・トレーニング室の初回利用時は随時スタッフが利用方法を指導し、スタッフが不在でもマシンの使い方が分かるように各マシンに使用方法や注意点を写真付きで掲示。また、「初めてのトレーニングメニュー」「筋力アップメニュー」「シェイプアップメニュー」など、利用者のニーズに合わせて利用できるように各運動プログラムメニュー用紙を作成し配置。

7 玉野市体育施設等維持管理に関する点検実施状況

(1) 定期点検・法定点検等の実施状況

- 各施設設備の点検整備等は仕様書に記載の通り下記のように確実に実施した。

«玉野市総合体育館 定期・法定点検及び保守清掃等 実施実績表»

点検内容	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
清掃業務（日常清掃）	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
清掃業務（定期清掃）	<以下>												
※ビニール床材清掃	2回		21日							14日			
※タイルカーペット 床材清掃	2回					6日							
※ゴム床材清掃	3回						10日				21日		
※ガラス清掃	2回			4日						10日			
常駐設備管理業務	12回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
電気設備点検（年次） ※レクレ・公園	12回	17日	15日	19日	10日	21日	11日	17日	13日	12日	10日	14日	12日
電気設備点検（年次）	各1回								19日	12日			
吸収式冷温水発生機 保守点検	4回	24日					6日		15日			5日	
地下タンク漏洩点検	1回											6日	
地下タンク点検	31年度	7日											
消防設備点検（機器・ 総合）	2回							22日					11日
舞台装置・吊物点検	1回							29日					
機械警備業務	12回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
特殊建築物定期調査 報告業務	1回								19日				
建築設備定期検査報 告業務	1回								19日				
防火設備点検業務	1回							22日					

長期修繕計画作成業務	1回													29日
植栽管理業務(シルバ ー)	12回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

9 添付資料

資料番号	資料名称
1	平成30年度 玉野市体育施設等 利用状況
2	平成30年度 玉野市体育施設等 自主事業収入
3	平成30年度 玉野市体育施設等 教室人数
4	平成30年度 代表団体 収支決算書

【書式例 5-4】

平成 30 年度 指定管理者自己点検結果

点 検 日	令和元年 5月 9日 (1回目)
施 設 名	玉野市立体育施設（玉野市総合体育館、玉野市民総合運動公園（野球場、多目的運動場、庭球場、弓道場、芝生運動場）
所 在 地	玉野市玉 2 丁目 3 番 1 号（玉野市総合体育館） 玉野市玉原 3 丁目 17 番 1 号（玉野市民総合運動公園）
指 定 管 理 者	名 称 玉野スポーツネットワーク JV 代表者 株式会社東京アスレティッククラブ 代表取締役 正村 宏人 住 所 玉野市玉 2 丁目 3 番 1 号
指 定 期 間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 35 年 3 月 31 日 (5 年間)
担 当	電 話 E-mail

評価内容の総括	総合評価
<p>施設管理については、協定書、仕様書に基づいた管理を概ね適切に実施している。施設の老朽化もあり、今後も修繕費用は増加一途を辿るため、市担当課と協議し優先順位を付けながら利用者の安全確保を念頭に置いた管理運営を心がけていきたい。</p> <p>また、利用者のサービス向上、満足度アップにつながる活動を積極的に取り入れていきたい。</p> <p>そうすることが気軽にスポーツに取り組む環境整備につながるものと考え、事業推進に努める。</p>	A

■ 「総合評価」の評価基準

S (優 良) 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上であり、かつ S が 2 つ以上である。

A (良 好) 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上である。

B (課題含) 次の 3 項目の評価結果に B が含まれている。

C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
【適切な施設管理の履行】 適切に実施できた。	
【法令等の遵守】 適切に実施できた。	
【安全性の確保】 施設の老朽化が進み修繕箇所は増大しているが、利用者の安全確保を第一に考えた施設の修繕等を適切に実施できた。	A
【財産の適切な管理】 適切に処理ができた。	
【利用状況】 体育施設全体の利用者数は概ね前年並みである。 【コスト削減への方策】 概ね適切に実施できた。	
② サービス向上への取り組み	評価結果
利用者ニーズの把握に努めている。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
収支決算について適切な報告ができている。	A

■「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。